

ザンビアについて

20 年度 4 次隊 安藤 広実

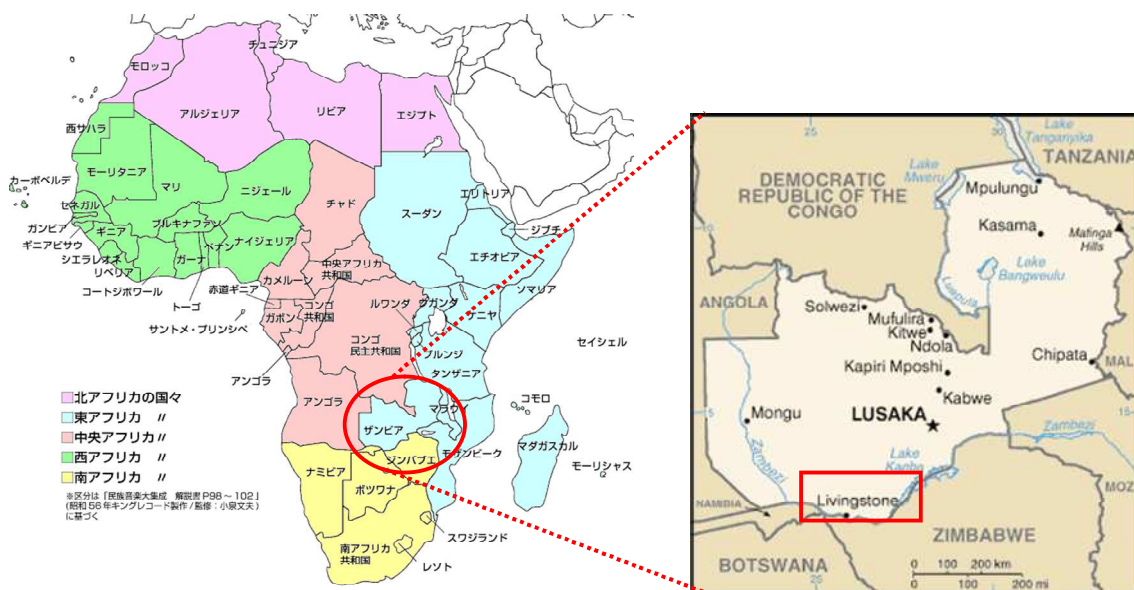
岡崎の皆さん、こんにちは。

私は、村落開発普及員として、首都ルサカから 470km 離れたリビングストーンという街で活動しています。

HIV/AIDS の人々をサポートする現地の NGO(ZINGO/Zambia Interfaith Networking Group on HIV/AIDS)に所属していて、HIV 啓発プロジェクトの実施やオフィスでの収入向上活動、女性たちの自立支援をしています。

簡単ではありますが、私の見たザンビアについてご紹介したいと思いますので、お付き合いください。

1. 位置



2. 基本情報

- ・ 首都：ルサカ
- ・ 面積：75 万 2612km²
- ・ 人口：1293 万人
- ・ 民族：トンガ族、ニャンジャ族、ベンバ族など 73 部族
- ・ 言語：英語、トンガ語、ニャンジャ語、ベンバ語など
- ・ 宗教：キリスト教（8 割） その他イスラム教、ヒンドゥー教、伝統宗教など
- ・ 日本との時差：- 7 時間

3. 気候

5～10月の乾季と、11月～4月の雨季とに分かれる。5～8月のコールドシーズン以外は日中暑い日が続くが、朝晩は涼しくなる。雨季でも1日中雨ということはありません、2時間ほどスコールのように降り、そのあとはカラッと晴れるというパターンが多い。

4. 交通

近中距離移動にミニバスや乗り合いタクシーが発達しており、長距離移動のためのバス会社もいくつかある。長距離移動の手段として電車もあるが、時間どおりに発車しないので（12時間待ちなど）、ある程度お金に余裕のある人たちはバスを選ぶ。

市内の移動はミニバスで。
満席になったら出発。



長距離移動はこのバスで。
整備不良による故障も多い。
このときも故障のため草原で降ろされた。



5. 主食

沸騰したお湯にメイズの粉を少しずついれて木べらで練っていくと、餅のように粘り気のある状態になり、これがシマと呼ばれている。付け合わせは肉、魚、野菜、卵などがあるが、どれも油、トマト、塩での味付けになる。もちろん手で食べる。



6. 経済

通貨はザンビアンクワッチャ（ZMK）。1,000円が約K50,000に相当、日本円に比べるとゼロが多いので、すごくたくさん使っているような気になる。

北部は銅の産出で有名。日本の10円玉にもザンビアの銅が使われている。

国内の産業が盛んでないため、ほとんどの物資を輸入に頼っていて、ザンビア人の所得の割に物価が高い。一方、労働力は安いので、野菜やフルーツなどは安く手に入る。

7. 防犯

アフリカの中では比較的安全といわれるザンビアだが、日本と比べると様々な防犯対策が必要。

すべての窓に鉄格子



日常使いの鍵束



寝室と玄関についている鉄格子のドア



8. 病気、HIV/AIDS

ここザンビアで最も深刻な病気のひとつが HIV/AIDS。

そのため学校での予防教育もかなり進んでおり、十分に知識を持っている人が多いが、予防行動をとるかどうかはまた別の問題となる。

まず VCT (Voluntary Counseling and Testing) 検査に行き、自分のステイタス (HIV 陽性かどうか) を知ることがとりうる手段の第 1 歩と考えられている。

モバイル VCT (移動式検査所)



どの学校にもある、HIV 啓発の看板。レッドリボンも街のいたるところで見かける。



自分のステイタスを知ろう、とよびかける T シャツを着て、VCT Day のマーチに参加するグループ。



9. 街の様子

日本が援助で道路をつくったことを示す看板。リビングストーンや首都ルサカで見られる。



リビングストンのタウン。メインロードはきれいに舗装されているが、一本奥に入ると未舗装か穴ぼこだらけの道路。



地元の人々の生活に欠かせない布、チテングを売る店。この布を腰に巻きエプロンやスカートがわりにしたり赤ん坊をおぶったりする。



地元のひと御用達のマーケット。様々な野菜だけでなく日用雑貨品はほとんどそろつ。砂糖や油は小売で買える。



ルサカでの信号待ちの光景。機会を逃すまいと物売りが現れ、ドライバーとの短時間の交渉に挑む。



路上の野菜売り。菜っ葉は1束20円で買える。



10. 国民性

一般的にフレンドリーで穏やかな国民性。本音と建前の文化を持つところや、NOと言いきにくい国民性、嫉妬深いウェットな部分など、日本人と似たところもある。

国内を走る9割の車が日本車(ほとんどが中古車)だからか、とても親日的で、日本を発展の象徴とみているところがある。

「コンニチハ」、「オハヨウ」と声をかけられることも多い。

11. 観光

世界三大瀑布のひとつ、ビクトリアフォールズ。



ジンバブエ(右)とザンビア(左)にかかる橋。真ん中に国境がある。



ナショナルパークがいくつかあり、ゲームドライブで野生の動物を鑑賞できる。

